



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和6年2月27日
文責：校長 江上 知男

6年生が「卒業プロジェクト」に取り組中！



1年生とのドッジボール



地域の方との清掃活動

よく「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言いますが、本当にその言葉どおりだと感じます。3月21日(木)の卒業式まで、ひと月を切りました。いよいよカウントダウンが始まった感じです。…私は毎年経験しているにも関わらず、6年生が卒業してしまうことを想像すると寂しくて仕方がありません。子どもたちにとっては「希望の春」なのですが…。

学校では「6年生全員揃っての卒業式を迎えたい！」と考えています。そのためには、感染症対策と体調管理が必要です。6年生自身はもちろん、ご家庭でもご協力をお願いします。

さて、6年生は、「卒業プロジェクト」を計画して取り組んでいます。具体的には、「本棚作成」「落とし物ボックスの改良」「卒業ムービー作成」の他、「在校生や先生との思い出作り」「地域の方々との清掃活動」等々だそうです。「良い伝統」です。6年生に心から感謝します。

このようなプロジェクトを行う目的は様々考えられますが、子どもたちが「主体的に計画して実行すること」はとても素晴らしいとだと思ひますし、「学校を愛おしく思う心」を是非下級生に引き継いで欲しいと思ひます。何より、このようなことを一生懸命取り組める子どもたちの姿こそ、「小学校を卒業できるレベルに到達した」と言えるのだと感じます。あとは、天気です…!

絵本を寄贈いただきました！



寄贈された絵本

読み聞かせボランティアをしていただく「ひだまりの会」が、「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を利用してイオン熊本から絵本をもらい、それを学校に寄贈してくださいました。10冊を超える、とても楽しそうな絵本です。今後、子どもたちが図書室で読めるようになります。

絵本を読むことの効果は、様々言われます。「想像力が育まれる」「言語能力が向上する」「感情表現が豊かになる」等々をよく聞きます。私は、寄贈して下さった

方々の思いを子どもたちに伝えることによって、「心がホワッと温かくなり、安心感につながる」のではないかと考えています。本をくださった、ひだまりの会、イオン熊本に心から感謝いたします。

各ご家庭へのお願いです

最近、校内で「ケガの増加」が見られたり、「ガラス等が破損」したり、「下校中・後の事故」が増加したりという状況が見られます。大きな事故につながる事が心配ですので、各学級でも「きまりを守った落ち着いた生活」を指導しています。

そこで、各ご家庭におかれましても、登下校時の「黄色い帽子」着用、帰宅後の「自転車ヘルメット」着用、帰宅時刻の厳守、安全な遊び方等々を指導いただければ幸いです。よろしくお願ひします。